企業に未来基準の元気を！

2016年10月25日

プレスリリース
報道関係各位

株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント
代表取締役社長　鳥越　慎二
（JASDAQ　コード 8769）

近鉄エクスプレスにストレスチェックサービスを導入

～グループ4社3,000名のメンタルヘルスケアを推進～

株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：鳥越 慎二、以下「当社」）は、株式会社近鉄エクスプレス（本社：東京都港区、代表取締役社長：鳥居 伸年、以下「近鉄エクスプレス」）に、当社が提供するストレスチェック義務化に対応したメンタルサポートプログラム「アドバンテッジ タフネス」の導入が決定したことをお知らせします。

国際総合物流事業を展開する近鉄エクスプレスは、海外44か国700か所を超えるネットワークを有しており、各事業所に多くの従業員が所属しています。同社は、全ての従業員がその能力を最大限に発揮できるよう、心身ともに健全に働ける環境づくりに努めています。

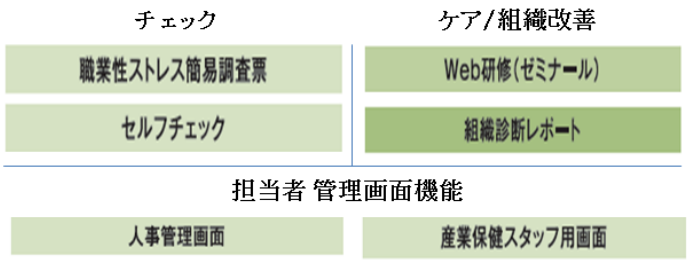
このたび同社は、昨年12月に施行されたストレスチェック義務化に際し、当社の「アドバンテッジ タフネス」の『ベーシック チェック』プランを導入しました。選定にあたり、当社の豊富な導入実績に加え、メンタルヘルスケアに関する総合的なサービスを有していることが評価されました。なお、同社は当サービスに先立ち、当社のEQ研修も導入しています。

同社は、グループ4社の従業員約3,000名に対し、今年7月に「アドバンテッジ タフネス」によるストレスチェックを実施しました。現在はその結果を活かし、組織改善に向けて取り組みを進めています。

■近鉄エクスプレスのコメント（執行役員人事部長　田中 荘一 様）

当社では社員がその能力を発揮し、長く働ける環境の実現を目指し様々な施策に取り組んでいます。ストレスチェックもその一環で、社員のセルフチェック推進、また組織分析を踏まえた職場環境改善にも活用してまいります。

【「アドバンテッジ タフネス」『ベーシック チェック』プラン概要】
厚生労働省が提示する「職業性ストレス簡易調査票（57問）」を使用。その後のケアや組織改善を含めたサービスをパッケージで提供。



【お問い合わせ先】

株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント　http://www.armg.jp
（取材・広報に関して）　経営企画部 ： 小林 幸子／大橋 健一　TEL：03-5794-3890
（サービス内容に関して）　メンタルヘルスケア部門統括 東京営業本部　TEL：03-5794-3830